令和 6 年度

財政援助団体等監査結果報告書

令和 7 年 3 月 2 1 日

牛久市監査委員

目 次

財政援助団体等監査結果報告書

1. 監査期間及び実施日	1
2. 監査執行者	1
3. 準拠した基準	1
4. 監査の着眼点	1
5. 監査方法	1
6. 提出を求めた関係書類	1
7. 団体等の概要	2
8. 監査結果	3

指定管理者監査結果報告書

1. 監査期間及び実施日	6
2. 監査執行者	6
3. 準拠した基準	6
4. 監査の着眼点及び方法	6
5. 提出を求めた関係書類	7
6. 監査対象の概要	8
7. 指定管理の内容	8
8. 監査結果	1 2

令和6年度財政援助団体等監査結果報告書

1. 監査期間及び実施日等

- 1) 監査期間 令和6年8月5日から令和6年10月7日まで
- 2) 本監査の実施日、場所及び対象

月 日	場所	対 象 団 体
10月7日（月）	監査委員事務局 事務室	牛久市シルバー人材センター 牛久市土地改良区事務運営協議会 牛久市PTA連絡協議会 牛久市区長会

2. 監査執行者

監査委員 早川 広行
監査委員 飯泉 栄次

3. 準拠した基準

牛久市監査委員監査基準（令和2年3月24日 基準第1号）

4. 監査の着眼点

対象	主な着眼点
所管課	・ 補助事業に係る補助団体への指導・監督は、適切に行われているか。 ・ 補助金等の額の算定、交付方法、時期、手続等は、法令例規等に基づき、適正に交付しているか。
団体	・ 対象とする事業は、補助等の支出ルール及び目的に従って、適正かつ効果的に行われているか。 ・ 補助金等に係る会計経理、事務処理等は、適正に行われているか。

5. 監査方法

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、補助金の出納その他の事務が適正かつ効率的に執行されているか、監査調書及び関係書類について事前監査を行い、本監査では、補助金の交付担当課長等より、関係資料の説明を受け、質疑応答による監査を実施した。

6. 提出を求めた関係書類

各団体及び補助金交付担当課に提出を求めた書類は次のとおりである。

- 1) 令和6年度財政援助団体等監査調書
- 2) 補助金交付要綱（現行の牛久市例規データベースに掲載されていない場合）
- 3) 令和4・5年度分の補助金等交付申請から実績報告までの一連の書類（補助金等交付申請書、補助金等交付決定通知書（写し）、支出負担行為決議票、補助金等交付請求書（写し）、補助事業等実績報告書と各々に係る起案書及び関係書類）

- 4) 補助金交付台帳
- 5) 補助金・交付金調書（令和6年度当初予算資料）
- 6) 財政援助団体等に係る次の資料
 - i) 組織及び事業等の規程・規約
 - ii) 令和4・5・6年度総会資料（事業計画及び予算・事業報告及び決算書）
 - iii) 令和4・5年度分預金通帳、会計帳簿及び領収書
 - iv) 役員等の名簿
 - v) 市と財政援助団体等とが締結している契約書及び協定書
- 7) その他参考となる資料

7. 団体等の概要

1) 牛久市シルバー人材センター

当該団体は、定年退職者等の高齢者の就業の機会を確保し、その能力を生かした就業その他の多様な社会参加活動を援助して、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

設立年月日	平成25年4月1日
構成人数	424人
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・就業につながる研修及び技能講習の実施（除草（刈払機作業）就業会員を対象とした飛び石事故防止講習会） ・地域社会に対する奉仕と貢献のための事業実施（「シルバーボランティア」） ・安全就業及び適正就業の推進（就業現場安全パトロールの実施） ・「会員スマホシステム」を利用した情報公開 他
補助金額	13,000,000円
担当部署	保健福祉部高齢福祉課

2) 牛久市土地改良区事務運営協議会

当該団体は、農地の整備や農業技術の向上を図り、地域の農業の発展を推進することを目的として設立された土地改良区及び土地改良事業組合の事務を合理的に処理し、会員の運営向上と発展に寄与することを目的とする。

設立年月日	昭和59年4月1日
構成人数	659人
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会員である土地改良区及び土地改良事務組合にかかる、賦課金徴収原簿の整備、組合賦課金通知書発行など会計事務処理 ・関係機関との事務調整 ・職員研修及び事務研修 ・その他目的達成のために必要な事項
補助金額	4,500,000円
担当部署	環境経済部農業政策課

3) 牛久市PTA連絡協議会

当該団体は、牛久市の単位PTA相互の連絡を緊密に取り合い、PTA共通の事業を実施することで、子どもたちの健全な成長を図ることを目的とする。

設立年月日	昭和52年
構成人数	5,522人
事業内容	・夏休み及び冬休み対策協議会・指導者研修会など、会員相互の研修 ・児童・生徒の健全育成事業 ・児童・生徒の教育環境整備事業 ・その他、会員の目的を達成するために必要な事業
補助金額	867,000円
担当部署	教育委員会生涯学習課

4) 牛久市区長会

当該団体は、各行政区の区長により組織されており、市行政の運営を補佐し、市と市民との緊密なる連絡、市政の円滑な運営、及び区長相互の親睦を図ることを目的として活動している団体である。

設立年月日	昭和38年5月27日
構成人数	64人
事業内容	・総会、役員会、研修会の実施 ・講演会、意見交換会の開催 ・県外研修（年2回） 他
補助金額	1,050,000円
担当部署	市民部市民活動課

8. 監査結果

監査の結果、各団体とも概ね適正に執行されていることが認められ、改善を要求する〔指摘事項〕に該当する案件はなかったが、「総括的講評」「団体別講評」に記述した事項について、注意・検討するなど対応を図られたい。

また、軽微な事項については、事前監査において修正を促し、本監査時において、口頭での指導や修正の確認を行っているので、団体別講評への記載は省略した。

1) 総括的講評

各団体では、収入・支出伝票や出納簿を作成して事業費の管理を行っていたが、下記については十分注意されたい。

ア. 補助金交付担当課における適正な事務処理の徹底について

団体設立の経緯及び事業の性質上、当該団体の会計事務等の事務処理を、補助金交付担当課が行っている団体があるが、事務処理上の手続き不備、文書の作成や保管の誤り、記載の漏れなどが散見されていたことについて、これまでの監査報告の都度注意を促してきたところである。今回、監査対象となった補助金交付団体においては重大な誤りはみられなかったが、補助金交付担当課においては、団体としての事務及び補助金交付担当課としての事務を混同または簡略化しないよう十分注意し、適正な事

務執行に努められたい。

イ. 実績確認及び証拠書類について

補助事業の実績報告に係る証拠書類である領収書、収入・支出伝票、金銭出納簿については、一部の団体で記載の誤り及び漏れ、支出に係る会計年度の誤りなどがみられた。補助金交付担当課において、実績報告に基づいて行う会計状況等の確認に当たっては、証拠書類の内容の確認や突合せ、補助対象外の支出の有無などの確認を徹底するとともに、補助金の実績報告書を確認する目的を十分認識し、補助対象団体等に対する適切な指導・監督に努められたい。

ウ. 補助額の算定根拠について

補助事業を執行する団体への財政的援助については、既得権益とならないよう十分に注意を払うべきであり、そのためには当該事業の必要性、事業内容や補助額について、随時社会情勢に合わせた見直しが求められると考えられる。例えば、長年にわたり財政的援助を実施している団体のなかには、事業の必要性は認めながらも、内容の見直しや補助額の算定根拠に関する十分な確認や再度の検討を行わないままに、継続的に補助事業の執行がなされている可能性がある。特に、補助額の算定根拠については、市民に対する説明責任を果たすことを踏まえても、明確にしておく必要があるので、適宜精査するよう努められたい。

2) 団体別講評

各団体について、総括的講評で述べたほか、以下に〔意見〕として記載した事項については注意・検討されたい。

牛久市シルバー人材センター

補助事業に係る事務の執行は、概ね適正に執行されていた。

牛久市土地改良区運営事務組合

補助事業に係る事務の執行は、概ね適正に執行されていた。

牛久市PTA連絡協議会

補助事業に係る事務の執行は、概ね適正に執行されていた。

〔意見〕

当団体の会計年度は牛久市PTA連絡協議会規約第11条の規定により「毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。」とされているが、一部について、前年度の支出を新年度予算から翌年度に支出している案件がみられた。会計年度独立の原則のもと、規約に則した会計処理に努められたい。

牛久市区長会

補助事業に係る事務の執行は、概ね適正に執行されていた。

令和6年度指定管理者監査結果報告書

1. 監査期間及び実施日等

1) 監査期間 令和6年8月5日から令和6年10月7日まで

2) 本監査の実施日、場所及び対象

月 日	場所	対 象 団 体
10月7日(月)	監査委員事務局 事務室	牛久都市開発株式会社 (牛久市営駐車場及び駐輪場指定管理者) 建設部都市計画課 (指定管理に関する所属所管課)

2. 監査執行者

監査委員 早川 広行

監査委員 飯泉 栄次

3. 準拠した基準

牛久市監査委員監査基準(令和2年3月24日 基準第1号)

4. 監査の着眼点及び方法

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、公の施設の管理運営に係る出納その他の事務の執行状況について、所管課及び指定管理者にあらかじめ監査調書及び関係書類について提出を求め、主に下記の点に主眼を置いた事前監査を行うとともに、直接施設において、施設管理の状況について現地確認を行い、事業内容及び経理内容の実態等について聞き取りを行った。また、本監査では、公の施設の指定管理所管課長等より、関係資料の説明を受け、協定書等に沿って適正な管理が行われているか、所管課において、指定管理者への指導監督が適切に行われているかに重点をおいた監査を実施した。

(所管課)

- 1) 指定管理者を導入した目的、趣旨はいかされているか。
- 2) 公の施設の管理を行わせる団体等の指定は、関係法令等に根拠をおいているか。
- 3) 指定管理者の指定は、適正・公正に行われているか。
- 4) 管理に関する協定等の締結は、適正に行われているか。
- 5) 協定書等には必要事項が適正に記載されているか。
- 6) 管理に関する経費の算定、支出の方法、時期、手続き等は適正になされているか。
- 7) 業務履行確認は事業報告書によりなされているか。
- 8) 指定管理者に対する指導監督は適切に行われているか。
- 9) 指定管理者が利用料金を定める場合、利用料金は合理的なものになっているか、その承認手続きは適正に行われているか。

(指定管理者)

- 1) 施設は関係法令等の定めるところにより適切に管理されているか。
- 2) 協定等に基づく義務の履行は適切に行われているか。
- 3) 公の施設の管理に係る会計処理は適正に行われているか。
- 4) 公の施設の管理に係る出納関係帳簿、記帳は適正に行われているか。また、領収書類の整備、保存は適正に行われているか。
- 5) 収納事務は適正に行われているか。
- 6) 利用料金の設定等は適正になされているか。
- 7) 利用促進のための努力はなされているか。

5. 提出を求めた関係書類

指定管理所管課及び指定管理者に提出を求めた書類は次のとおりである。

- 1) 令和6年度財政援助団体等(指定管理者)監査調書
- 2) 指定管理者の指定申請に係る資料
- 3) 議会の議決に係る資料
- 4) 公募した場合は、公募に係る資料(公募資料及び応募資料)
- 5) 指定管理者の指定に係る資料
- 6) 指定後の事業報告書
- 7) 利用料を徴収している場合は、利用料金徴収の経緯
- 8) 管理に関する協定を締結している場合は、協定書に係る資料
- 9) 指定管理費用の算定に係る資料
- 10) 令和4・5年度会計処理に係る次の資料
 - ・ 出納関係帳簿
 - ・ 支出決議票
 - ・ 収入決議票
 - ・ 現金出納簿
 - ・ 領収書
 - ・ 預金通帳(コピー可)
- 11) その他参考となる資料

6. 監査対象の概要

1) 牛久都市開発株式会社（指定管理者）

当該団体は、昭和61年に牛久駅西口再開発により建設されたエスカード牛久ビルの管理運営会社として設立された第三セクターで、牛久市長が代表取締役を務める株式会社である。平成25年9月25日に、牛久市から都市再生特別措置法に基づく都市再生整備推進法人の指定を受けており、地域の賑わい・交流の創出に貢献するまちづくり事業の企画運営も行っている。

主な業務として、エスカード牛久ビルの管理、都市再生整備推進法人として牛久駅前・ひたち野うしく駅前の賑わい創出のためのイベント開催等を行っている。

設立年月日	昭和61年4月15日
代表者	代表取締役 牛久市長
構成人数	役員数9人 職員数46人
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・エスカード牛久ビルの管理、運営・ビル内店舗の販売促進支援・地域又は住民生活の活性化に資するコンサルタント業務及びコーディネート業務・市営駐車場及び駐輪場の管理

7. 指定管理の内容

1) 公の施設の概要

① ひたち野うしく駅東口広場駐車場

所在地 牛久市ひたち野東1丁目9番地2

面積等 352.62㎡ 14台（定期利用）

構造等 アスファルト舗装、区画線、車止め

② ひたち野うしく駅西口広場駐車場

所在地 牛久市ひたち野西3丁目9番地1

面積等 716.10㎡ 26台（定期利用）

構造等 アスファルト舗装、区画線、車止め

③ 東みどり野東第1駐車場

所在地 牛久市南3丁目28番地29

面積等 262.50㎡ 18台（定期利用）

構造等 砕石敷き、トラロープ、車止め

④ 東みどり野東第2駐車場

所在地 牛久市南3丁目27番地4

面積等 95.00㎡ 7台（定期利用）

構造等 砕石敷き、トラロープ、車止め

⑤ 東みどり野南駐車場

所在地 牛久市南7丁目43番地13

面積等 160.00㎡ 9台(定期利用)

構造等 砕石敷き、トラロープ、車止め

⑥ 東みどり野西駐車場

所在地 牛久市南7丁目9番地53

面積等 390.50㎡ 28台(定期利用)

構造等 アスファルト舗装、区画線、車止め

⑦ ひたち野うしく駅東駐車場

所在地 牛久市ひたち野東1丁目34番地

面積等 208.18㎡ 8台(定期利用)

構造等 アスファルト舗装、区画線、車止め

⑧ 田宮第1駐車場

所在地 牛久市中央1丁目24番地

面積等 601.36㎡ 21台(定期利用)

構造等 砕石敷き、トラロープ、車止め

⑨ 田宮第2駐車場

所在地 牛久市田宮2丁目49番地1

面積等 496.82㎡ 18台(定期利用)

構造等 砕石敷き、トラロープ、車止め

⑩ 牛久駅かっぱ口第1駐車場

所在地 牛久市田宮3丁目15番地6

面積等 313.01㎡ 10台(定期利用)

構造等 アスファルト舗装、区画線、車止め

⑪ 牛久駅かっぱ口第2駐車場

所在地 牛久市田宮3丁目12番地2

面積等 1595.72㎡ 38台(定期利用) 11台(一時利用)

構造等 アスファルト舗装、区画線、カーゲート、精算機

⑫ 柏田第1駐車場

所在地 牛久市栄町2丁目144番地

面積等 856.00㎡ 16台(定期利用)
構造等 砕石敷き、トラロープ、車止め

⑬ 柏田第2駐車場

所在地 牛久市柏田町無番地
面積等 857.80㎡ 16台(定期利用)
構造等 砕石敷き、トラロープ、車止め

⑭ 刈谷駐車場

所在地 牛久市牛久町2970番地2
面積等 410.00㎡ 12台(定期利用)
構造等 砕石敷き、トラロープ

⑮ 花水木通り駐車場

所在地 牛久市中央1丁目16番地2
面積等 860.01㎡ 30台(定期利用)
構造等 砕石敷き、トラロープ

⑯ 牛久駅東口自転車駐車場

所在地 牛久市中央5丁目27番地10
面積等 581.00㎡
構造等 鉄骨造2階建
収容数 自転車 361台(定期利用) 49台(一時利用)
原付 16台(定期利用) 4台(一時利用)
自動二輪 6台(定期利用) 4台(一時利用)

⑰ ひたち野うしく駅東口自転車駐車場

所在地 牛久市ひたち野東1丁目9番地2
面積等 1988.06㎡
構造等 鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建
収容数 自転車1208台(定期利用) 79台(一時利用)
原付 65台(定期利用) 7台(一時利用)
自動二輪 5台(定期利用) 5台(一時利用)

⑱ ひたち野うしく駅西口自転車駐車場

所在地 牛久市ひたち野西3丁目9番地1
面積等 1880.08㎡
構造等 鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建
収容数 自転車1267台(定期利用) 65台(一時利用)

原付 57台（定期利用） 6台（一時利用）
 自動二輪 5台（定期利用） 4台（一時利用）

設立目的 自動車利用者または自転車利用者の利便に資する。
 指定管理期間 令和2年4月1日から令和7年3月31日（5年間）
 指定管理料 （令和5年度）0円
 （令和6年度）0円
 所属所管課 建設部都市計画課

2) 指定管理の業務範囲

- ① 駐車場及び自転車駐車場の利用の許可に関する業務
- ② 駐車場及び自転車駐車場の利用料の徴収に関する業務
- ③ 駐車場及び自転車駐車場の施設、設備及び物品等の維持管理に関する業務
- ④ 前3号に掲げるもののほか、牛久市が必要と認める業務

3) 指定管理者による主な事業・活動

- ① [駐車場管理] 定期的な雑草除去、砂利流出軽減・路面標示等の修繕
- ② [駐輪場管理] 前受収益集計のためのシステム改修、施設内照明・電気設備修繕

4) 指定管理施設の利用実績

駐車場

(単位：台、円)

区分	駐車場略称	月極区画契約		令和5年度 収入額	令和4年度 収入額
		5年度末	区画数		
月極	ひたち野うしく駅東口広場	14	14	1,330,030	1,322,160
	ひたち野うしく駅西口広場	26	26	2,431,830	2,455,440
	東みどり野東第1	16	18	626,850	611,100
	東みどり野東第2	7	7	248,850	264,600
	東みどり野南	9	9	340,200	340,200
	東みどり野西	26	28	1,356,600	1,293,600
	ひたち野うしく駅東	8	8	747,650	747,650
	田宮第1	21	21	1,054,200	1,058,400
	田宮第2	17	18	898,800	856,800
	牛久駅かっぱ口第1	10	10	1,258,800	1,258,800
	牛久駅かっぱ口第2	38	38	3,825,840	3,792,280
	柏田第1	16	16	604,800	604,800
	柏田第2	16	16	604,800	604,800
	刈谷	12	12	300,300	302,400
	花水木通り	20	30	985,500	882,000
	計	235	241	16,615,050	16,395,030
一時貸	牛久駅かっぱ口第2			2,500,950	1,239,100
	収入額合計			19,116,000	17,634,130

自転車駐輪場

(単位：円)

駐輪場略称	令和5年度収入額			令和4年度収入額		
	定期	一時貸	計	定期	一時貸	計
牛久駅東口	1,199,630	274,600	1,474,230	979,880	275,700	1,255,580
ひたち野うしく駅東口	5,165,800	2,280,600	7,446,400	4,434,020	1,848,000	6,282,020
ひたち野うしく駅西口	5,447,950	1,648,000	7,095,950	4,965,170	1,327,500	6,292,670
計	11,813,380	4,203,200	16,016,580	10,379,070	3,451,200	13,830,270

5) 指定管理の収支状況

収入

(単位：円)

区分	令和5年度		令和4年度		備考
	予算額	決算額	予算額	決算額	
駐車場(月極)	16,332,000	16,615,050	16,296,000	16,395,030	
駐車場(一時貸)	1,044,000	2,500,950	792,000	1,239,100	
駐輪場(月極)	10,116,000	8,976,992	8,420,000	10,379,070	
駐輪場(一時貸)	2,664,000	4,203,200	2,530,000	3,451,200	
預金利息	0	0	0	39	
その他	0	2,100	0	0	
計	30,156,000	32,298,292	28,038,000	31,464,439	

支出

(単位：円)

区分	令和5年度		令和4年度		備考
	予算額	決算額	予算額	決算額	
人件費	8,682,000	12,792,592	8,792,000	11,621,996	
需用費	1,805,000	1,534,283	1,805,000	2,303,644	
役務費	1,812,000	1,744,932	1,902,000	1,796,494	
委託料	4,010,000	2,202,080	4,010,000	3,102,296	
土地使用料	4,560,000	4,459,500	4,560,000	4,559,500	
修繕料	1,300,000	326,900	1,300,000	332,200	
施設管理費	0	190,960	0	0	
本部費	3,180,000	3,180,000	3,180,000	3,180,000	
消費税	2,300,000	2,977,300	2,300,000	2,308,500	
計	27,649,000	29,408,547	27,849,000	29,204,630	

差引収益

区分	令和5年度		令和4年度		備考
	予算額	決算額	予算額	決算額	
収支合計	2,507,000	2,889,745	189,000	2,259,809	

8. 監査結果

1) 総括的講評

市営駐車場及び市営自転車駐車場の指定管理者、牛久都市開発株式会社における出納及びその他関連する事務並びに所管課の指定管理者に対する指導状況等について監査した結果、大きな問題は無く、概ね適正に執行されていることが認められ、改善を要求する〔指摘事項〕に該当する案件はなかったが、「個別講評」に記述した事項について、注意・検討するなど対応を図られたい。

また、軽微な事項については、事前監査において修正を促し、本監査時において、口頭での指導や修正の確認を行っているので、講評への記載は省略した。

2) 個別講評

①所管課関係（建設部都市計画課）

牛久市は、同市が設置した市営駐車場及び市営自転車駐車場について、地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者制度に基づき、牛久市営駐車場及び自転車駐車場指定管理者選定委員会による選定手続きを経て、制度運用開始以来、牛久都市開発株式会社を指定し管理している。

指定管理に係る基本協定書第53条の規定では、指定管理者は、当該施設の管理とともに市のまちづくりに係る「自主事業」を実施するとされている。当該「自主事業」については、「本施設の設置目的に合致し、かつ本業務の実施を妨げない範囲において自己の責任と費用により」取り組むと規定されている。一方で、指定管理者である牛久都市開発株式会社は、平成25年9月25日に牛久市から都市再生整備推進法人の指定を受けており、牛久市などの公的機関、地元企業や住民との協働により地域の賑わいと交流の創出などのまちづくり事業を手掛けているところである。

前回（令和3年度）及び前々回（平成29年度）の監査報告では、指定管理者としての自主事業と都市再生整備推進法人としての事業を指定管理者が提出する事業計画書に「まちづくり会社」の事業に関する記載がなされるなど、別な主体として事業を実施することについて十分な認識がなされていない点を指摘し、所管する課として、事業に混同がないかよく確認を行い、適正な指導・助言を行うよう求めたところである。この点について確認したところ、これまでの指摘を踏まえ、事業計画書及び事業報告書の記載から削除したようであるが、「まちづくり事業」が指定管理事業の評価項目に含まれていることを踏まえれば、当該事業を実施するよう、指定管理者に対し促す必要があると考える。通告書回答でも触れられていたが、担当課として、「まちづくり事業」の積極的な実施を含めた、指定管理事業の業務内容の適正な執行について、指定管理者に対する指導・監督の徹底に努められたい。

②対象団体関係（牛久都市開発株式会社）

施設の管理・運営については、概ね良好に行われていた。

指定管理業務収支の状況であるが、令和5年度決算は、収入が83万3,853円増の3,229万8,292円、支出が20万3,917円増の2,940万8,547円で、収支合計が288万9,745円であった。

指定管理の状況としては、自動車駐車場について、令和5年度末時点で、15か所の駐車場の総区画数271区画に対し契約区画数256区画（利用率94.5%）、令和5年度収入額は1,911万6,000円で、令和4年度比148万1,870円の増収（8.4%増）となった。主な理由としては、かっぱ第2駐車場の一時駐車利用料収入が、利用者の増加及び令和6年2月に実施された利用料の改定等により、令和4年度比126万1,850円増収となったことがあげられる。

次に、自転車駐車場については、令和5年度収入額1,601万6,580円で、令和4年度比年218万6,310円の増収(15.8%増)となった。主な理由として、ひたち野うしく駅東西口自転車駐車場の利用者が令和4年度比11.4%、収入額が令和4年度比15.6%の増収になったことがあげられる。これまで新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、通勤・通学を目的とした利用者の落ち込みにより収益の減少がみられたが、令和5年5月に5類感染症に移行したことで利用者数が増加し、その収益は、新型コロナ感染症拡大前の平成30年度水準まで回復していることを確認した。

一方、自主事業については、令和5年度実績として、ひたち野うしく駅東西自転車駐車場へのAEDの設置、牛久駅東口・ひたち野うしく駅東西駐輪場パンフレット作製及びひたち野うしく駅東西駐輪場自転車用品販売を実施しており、「まちづくり事業」としては、イルミネーション事業への協賛、フリーマーケット事業などを実施している。

自主事業のひとつである「まちづくり事業」の実施に当たり、指定管理事業の評価項目に含まれていることを踏まえれば、更なる積極的な事業展開を期待するところである。令和5年度の駐車場使用料の収益が新型コロナ感染症拡大前の水準にまで回復したことを契機に、「まちづくり事業」について所管課と十分に協議のうえ適切な事業運営に努められたい。